

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 1 月 14 日 (2021.1.14)

【公表番号】特表 2020-515511 (P2020-515511A)

【公表日】令和 2 年 5 月 28 日 (2020.5.28)

【年通号数】公開・登録公報 2020-021

【出願番号】特願 2019-533040 (P2019-533040)

【国際特許分類】

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/366 (2006.01)

A 6 1 K 31/7048 (2006.01)

A 6 1 K 31/216 (2006.01)

A 6 1 K 31/192 (2006.01)

A 6 1 K 31/37 (2006.01)

A 2 3 L 33/105 (2016.01)

A 2 3 L 2/52 (2006.01)

A 2 3 K 10/30 (2016.01)

A 2 3 K 50/40 (2016.01)

A 6 1 K 36/73 (2006.01)

A 6 1 K 127/00 (2006.01)

A 6 1 K 135/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 43/00 1 0 5

A 6 1 K 31/366

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 K 31/7048

A 6 1 K 31/216

A 6 1 K 31/192

A 6 1 K 31/37

A 2 3 L 33/105

A 2 3 L 2/00 F

A 2 3 L 2/52

A 2 3 K 10/30

A 2 3 K 50/40

A 6 1 K 36/73

A 6 1 K 127:00

A 6 1 K 135:00

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 11 月 30 日 (2020.11.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

炎症の治療または予防に使用される、*Rubus idaeus* の茎および／または葉から得られるまたは得ることができる、抽出物であって、前記抽出物は抽出溶媒としての水および／またはエタノールを使用することで得られるまたは得ることができ、前記炎症は関節炎および関節腫脹から選択される、抽出物。

【請求項 2】

前記抽出物が、70 : 30 ~ 30 : 70 のエタノール / 水を含む溶媒を用いて得られる水 - エタノール抽出物である、請求項 1 に記載の抽出物。

【請求項 3】

炎症の治療または予防に使用される組成物であって、*Rubus idaeus* の茎および／または葉から得られるまたは得ることができる抽出物を含み、前記抽出物は抽出溶媒としての水および／またはエタノールを使用することで得られるまたは得ることができる、組成物。

【請求項 4】

前記組成物が、食品、飼料もしくはペットフード製品、飲料製品、または食品、飼料もしくはペットフードサプリメントである、請求項 3 に記載の組成物。

【請求項 5】

前記組成物が、医薬組成物または獣医学的組成物である、請求項 3 に記載の組成物。

【請求項 6】

前記炎症の治療または予防が関節変性を軽減する、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の使用のための抽出物、または使用のための組成物。

【請求項 7】

前記使用のための抽出物、または使用のための組成物が、少なくとも 1 つの炎症性サイトカインの放出を減少させるおよび／または阻害する、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の使用のための抽出物、または使用のための組成物。

【請求項 8】

前記少なくとも 1 つの炎症性サイトカインが、TFN - 、IL - 6、および IL - 1 から選択される、請求項 7 に記載の使用のための抽出物、または使用のための組成物。

【請求項 9】

前記使用のための抽出物、または使用のための組成物が、アラキドン酸、エイコサペンタエン酸および／またはドコサヘキサエン酸に由来する特異的炎症収束性メディエーターのレベルを増加させる、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の使用のための抽出物、または使用のための組成物。

【請求項 10】

前記抽出物が、*Rubus idaeus* から得られる水性抽出物である、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の使用のための抽出物、または使用のための組成物。

【請求項 11】

前記抽出物が、*Rubus idaeus* から得られるエタノール抽出物である、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の使用のための抽出物、または使用のための組成物。

【請求項 12】

前記抽出物が、

(i) 約 1 重量 % ~ 約 40 重量 % のフェノール化合物、

(i i) 約 0 . 5 重量 % ~ 約 7 重量 % のヒドロキシケイ皮酸およびエラグ酸化合物、ならびに

(i i i) 約 1 重量 % ~ 約 15 重量 % のフラボノイド化合物、を含む、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の使用のための抽出物、または使用のための組成物。

【請求項 13】

前記抽出物が、請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の *Rubus idaeus* 抽出物と、任意選択に、薬学的にまたは獣医学的に許容される賦形剤と、を含む、医薬組成物

または獣医学的組成物の形態で投与される、請求項 1 ~ 1 2 のいずれか一項に記載の使用のための抽出物、または使用のための組成物。

【請求項 1 4】

前記医薬組成物が、経口投与、直腸投与、経鼻投与、肺投与、口腔投与、舌下投与、経皮投与、大槽内投与、腹腔内投与、または非経口投与用である、請求項 1 3 に記載の使用のための抽出物、または使用のための組成物。

【請求項 1 5】

前記抽出物が、請求項 1 ~ 1 2 のいずれか一項以上に記載される *R u b u s i d a e u s* 抽出物と、任意選択に、食品または飲料に許容される成分と、を含む、食品、飼料またはペットフード組成物もしくは製品、飲料製品、あるいは食品、飼料またはペットフードサプリメントの形態で投与される、請求項 1 ~ 1 2 のいずれか一項に記載の使用のための抽出物、または使用のための組成物。

【請求項 1 6】

前記抽出物が、約 1 0 m g / 日 ~ 約 2 0 0 0 m g / 日の量で投与される、請求項 1 ~ 1 5 のいずれか一項に記載の使用のための抽出物、または使用のための組成物。

【請求項 1 7】

前記使用または方法が、ヒト対象に対して行われる、請求項 1 ~ 1 6 のいずれか一項に記載の使用のための抽出物、または使用のための組成物。